

インテグリティの重要性について

バスケットボール指導者の皆様

インテグリティの重要性についてご理解いただきありがとうございます。 (一社)静岡県バスケットボール協会でも継続的に啓発に取り組みたいと思います。この啓発資料をもとに指導者同士で高め合ってくださいを願います。



インテグリティとは……誠実さ、真摯さ、高潔さ

人間力 自分とはどのような人なのか、規範意識、仲間意識

指導力 プレーヤーズセンタードコーチング、関係者へのリスペクト

組織力 小さな組織や大きな組織のマネジメント

Integrity of Sportを脅かす要因



「指導」と「支援」について考えてみる

「指導」というとどこか高圧的な感じを持つ方はいませんか？熱心に教えるあまり暴言につながってしまっているケースはないでしょうか。そこで「支援」という言葉に変えてみたらどうでしょうか。「支援」というとサポートするイメージがしてくるのではないのでしょうか。困っているプレーヤーに対してどのようなサポートを選択するかは指導者自身です。プレーヤーがなりたい状態へサポートする方法を考えたとき、暴言や暴力といった選択肢ではなく、プレーヤーに寄り添ったアドバイスができるのではないかと思います。それが、現代の指導なのです。学校現場には「就学指導」という言葉がありましたが、「就学支援」という言葉が変わっています。バスケットボール界においても、このような考え方に則り、プレーヤー自身が決定していくのを助ける、支える立場にある指導者になってみませんか。

組織づくりってインテグリティにおいて重要！！

インテグリティの重要性を知る際に組織力の話が出てきます。指導者の皆さんのチームはどのように組織され、どのようにマネジメントされているのでしょうか。私たち県バスケットボール協会という組織も常に改めるよう努力をしております。各チームにおいても常に改善に心がけなくてはいけないと思います。組織する際に気を付けたいのが、兼任であると考えます。小さな組織の場合は仕方のないことですが、いろいろな責任を分けておくのが、組織の自浄作用が働き、インテグリティを保つことができるのではないのでしょうか。例えば、児童生徒のかかわる組織において考えてみましょう。監督（顧問）、アシスタントコーチ（副顧問）、マネージャー、選手、保護者会などが考えられるでしょう。それぞれの立場の方が、それぞれの思いや考えを汲み取れる組織づくりがされているのでしょうか。今一度振り返ってみてください。

聞き、受け入れる力

インテグリティが重要なのはもうわかっていると思います。多くの人と関わり、意見を聞き、それを受け入れ、最高のバスケットボールを作り上げていきましょう。

クリーン
バスケットボール
オフコートでのあり方
クリーンザゲーム
オンコートでのあり方



県協会で作成した横断幕

クリーン バスケットボール・クリーン ザ ゲーム

バスケット

「あったかことば」と

「あついハート」



一般社団法人
静岡県バスケットボール協会
インテグリティ委員会
TEL. 054-335-2585

CLEAN Basketball The Game ~暴力暴言根絶~

一般社団法人
静岡県バスケットボール協会
インテグリティ委員会
TEL. 054-335-2585